



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月28日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 4063

URL <https://www.shinetsu.co.jp/jp/>

代 表 者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 齊藤 恭彦

問合せ先責任者 （役職名） 執行役員経理部長 （氏名） 笠原 俊幸 TEL (03) 6812-2350

定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月19日

決算補足説明資料作成の有無 : 有 (補足資料は当決算短信に綴じ込んでいます)

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年 3 月期	2, 573, 969	0. 5	635, 204	△14. 4	708, 281	△13. 7	474, 459	△11. 2
2025年 3 月期	2, 561, 249	6. 1	742, 105	5. 9	820, 543	4. 2	534, 021	2. 7

(注) 包括利益 2026年3月期 531,832百万円(△37.0%) 2025年3月期 844,146百万円(13.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	252.69	252.49	10.4	12.5	24.7
2025年3月期	269.52	269.28	12.0	15.2	29.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 6,228百万円 2025年3月期 6,351百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	5,661,907	4,643,307	78.7	2,400.39
2025年3月期	5,636,601	4,837,585	82.6	2,375.48

(参考) 自己資本 2026年3月期 4,456,833百万円 2025年3月期 4,656,236百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	712,651	△544,806	△504,835	562,089
2025年3月期	881,934	△142,553	△454,905	882,736

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金 総額 (合計)	配当 性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	53.00	—	53.00	106.00	208,808	39.3	4.7
2026年3月期	—	53.00	—	53.00	106.00	197,681	41.9	4.4

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

2027年3月期の連結業績及び配当予想につきましては、開示が可能となった時点で速やかに開示します。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	1,984,995,865株	2025年3月期	1,984,995,865株
2026年3月期	128,283,489株	2025年3月期	24,869,464株
2026年3月期	1,877,670,819株	2025年3月期	1,981,362,811株

(注) 2025年4月25日開催の取締役会にて、上限200百万株（5,000億円）の自己株式を2026年4月24日までに取得することを決議し、そのうち87,393,400株（399,999百万円）の自己株式を2025年5月に取得し、17,799,900株（99,999百万円）の自己株式を2026年2月に取得しました。

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	844,666	10.2	208,341	22.9	763,302	△10.7	708,529	△11.4
2025年3月期	766,606	5.0	169,539	5.7	854,901	149.4	799,524	163.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	377.34	377.11
2025年3月期	403.52	403.22

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	1,691,567	1,119,226	65.7	598.95
2025年3月期	1,670,628	1,105,929	65.8	561.24

(参考) 自己資本 2026年3月期 1,112,076百万円 2025年3月期 1,100,102百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	P. 2
(2) 今後の見通し	P. 10
(3) 経営方針	P. 10
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 10
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 11
(1) 連結貸借対照表	P. 11
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 13
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 15
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 17
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 18
(継続企業の前提に関する注記)	P. 18
(セグメント情報)	P. 18
(1株当たり情報)	P. 20
(重要な後発事象)	P. 20
(補足資料)	
1. 四半期業績の推移	P. 21
2. 設備投資額と減価償却額 四半期推移 セグメント別実績	P. 22
3. 2027年3月期 投資額と減価償却額予想(年間)	P. 22
4. その他決算主要項目	P. 23
5. 貸借対照表 前期末比増減の内訳	P. 23
6. 配当金の推移	P. 24
7. 生産拠点別セグメント売上高	P. 24
8. 市場別売上高	P. 25
9. セグメント別資産	P. 25
10. 平均為替レート of 推移	P. 25
11. トピックス(2025年4月～2026年3月)	P. 26
12. 主な設備投資	P. 26

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

① 全般の概況

当年度（2025年4月1日～2026年3月31日）における世界の経済と産業は、昨年4月以降米国が自国第一主義の下で打ち出した様々な政策に翻弄されながらも、IMFや世界銀行の世界経済見通しにあるように、成長が鈍化しつつも何とか持ち堪えました。一方、中国の過剰輸出は収まらず、むしろそれが相当期間続くと見て事業を進めることの必要性が高まりました。そして、この2月末に勃発した米国・イスラエルとイラン間の戦争が、世界経済を大きく揺さぶる事態となりました。

そのような状況の中にあって当社は、顧客との意思疎通を密に保ち、求められる品質の製品を安定供給し、機敏な販売を遂行しました。その結果、営業利益、経常利益、純利益とも昨年7月に公表した予想に沿った業績を達成しました。事業の成長と業績の伸長に一段と力を注いでいきます。そのためにも、顧客にとって価値ある製品の開発を急ぎ、かつ顧客と市場からの要望・需要に適時に応えられるよう、中長期の展望を持って投資を積極的に実施していきます。

当会計年度の業績は、次のとおりです。

(億円)

	2025年 3月期	2026年 3月期	増 減	四半期毎の内訳			
				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
売 上 高	25,612	25,739	(0%) 127	6,285	6,559	6,494	6,399
営 業 利 益	7,421	6,352	(△14%) △1,069	1,668	1,671	1,640	1,371
経 常 利 益	8,205	7,082	(△14%) △1,123	1,816	1,857	1,900	1,508
親会社株主に帰属 する 純 利 益	5,340	4,744	(△11%) △596	1,264	1,314	1,264	901
売上高営業利益率	29.0%	24.7%	△4ポイント				
売上高純利益率	20.9%	18.4%	△3ポイント				
ROIC（注）	18.2%	14.6%	△4ポイント				
ROE（注）	12.0%	10.4%	△2ポイント				
DOE（注）	4.7%	4.4%	0ポイント				
配 当 性 向	39.3%	41.9%	3ポイント				
1株当たり							
純利益	270円	253円	△17円				
年間配当金	106円	(予定)106円	—				

(注) ROIC（投下資本利益率） = $\frac{\text{税引後営業利益}}{\text{純資産} + \text{有利子負債} - \text{手持資金}}$

ROEは自己資本純利益率、DOEは純資産配当率。

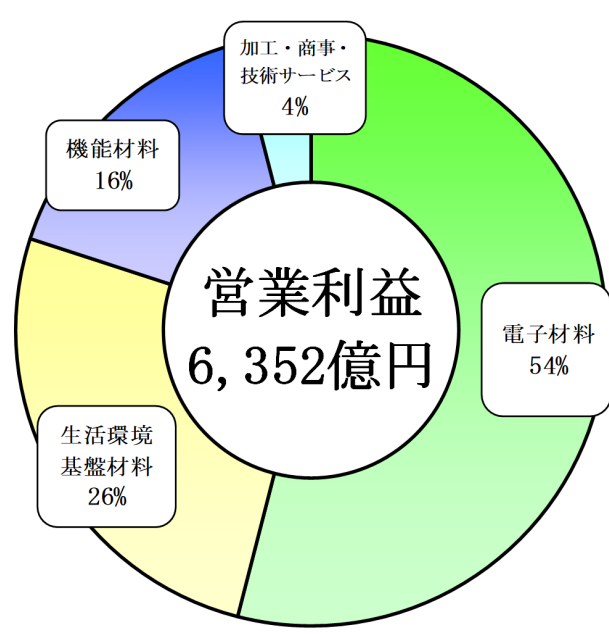
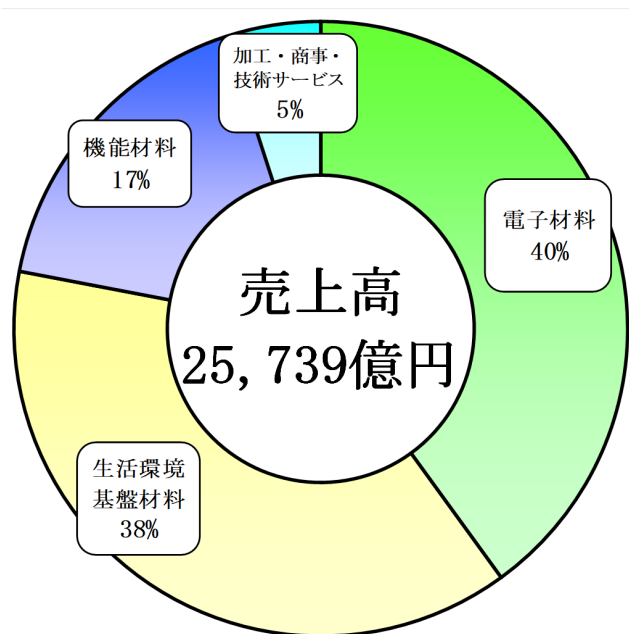
※本資料において億円単位で記載している金額は、億円未満を切捨てにより表示しています。

② 報告セグメント別の概況

セグメント別売上高と営業利益

(億円)

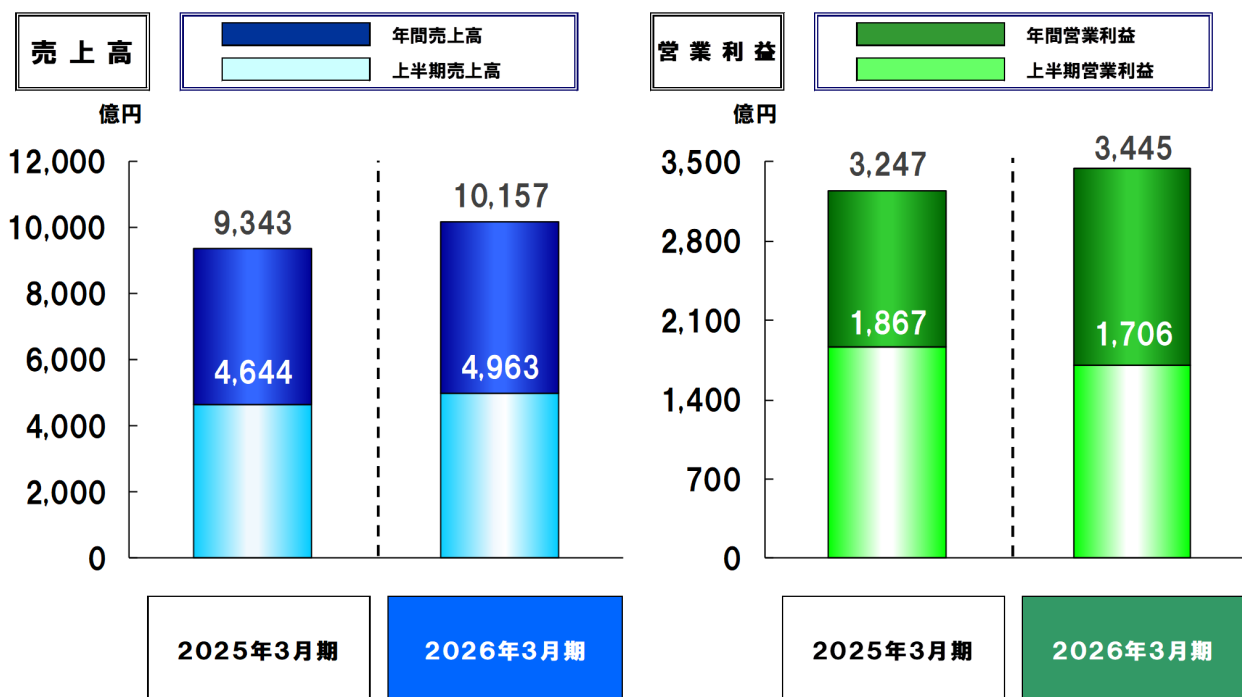
	売 上 高			営 業 利 益		
	2025年 3 月期	2026年 3 月期	増 減	2025年 3 月期	2026年 3 月期	増 減
電 子 材 料	9,343	10,157	(9%) 814	3,247	3,445	(6%) 198
生 活 環 境 基 盤 材 料	10,415	9,813	(△6%) △602	2,914	1,648	(△43%) △1,266
機 能 材 料	4,486	4,408	(△2%) △78	1,000	1,009	(1%) 9
加 工 ・ 商 事 ・ 技 術 サ ー ビ ス	1,367	1,359	(△1%) △8	287	273	(△5%) △14
合 計	25,612	25,739	(0%) 127	7,421	6,352	(△14%) △1,069



電子材料事業

	2025年3月期	2026年3月期	増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	9,343	10,157	9
営業利益	3,247	3,445	6

半導体市場は、A I 関連が引き続き活況を呈し、それ以外の分野の需要がようやく上向いてきました。そのような動向を捉え、伸びの強い市場にシリコンウエハー、フォトレジスト、マスクブランクス等の半導体材料の売上を伸ばしました。

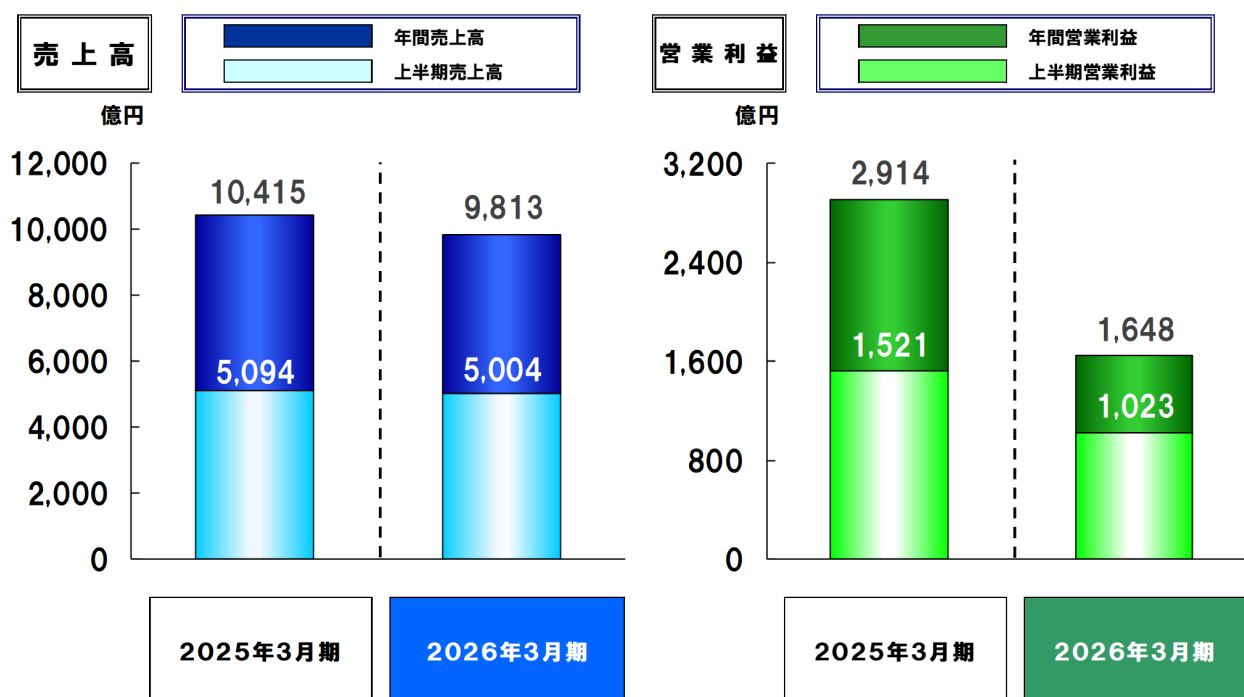


- ・ 量、質、品種の三方で高度成長が確実な半導体市場に必要な素材と技術の提供、提案
- ・ 露光材料の新拠点－伊勢崎工場の操業開始
- ・ 磁性材料の原料対策
- ・ 先端電子材料総合メーカーとしての機能－特にA I の進展を支える機能の拡充（A I インフラ構築に必要な製品を含む）
- ・ 値上げの推進

生活環境基盤材料事業

	2025年3月期	2026年3月期	増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	10,415	9,813	△6
営業利益	2,914	1,648	△43

塩化ビニルに関しては、北米で昨年半ばにかけ需要は堅調でしたが、その後弱含み市況は軟化しました。アジアほかの海外市場で、価格の低迷が続きましたが、張り巡らされた販売網を駆使して、最善の販売を行いました。か性ソーダについては、価格、数量とも概ね安定した販売を確保しました。イラン、中東での戦争勃発に起因する原料、エネルギー価格上昇を受け、全製品の値上げに着手し、それを推し進めました。

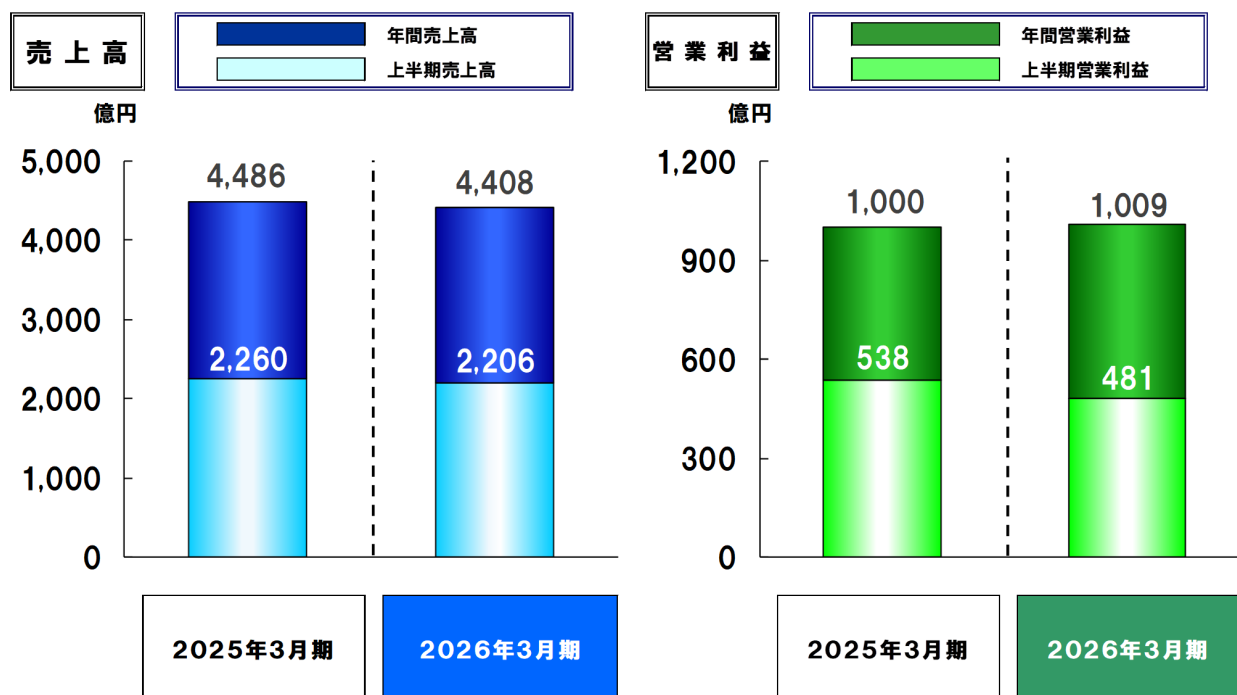


- ・ 米国拠点で築き上げた供給力のフル活用
- ・ 安定供給に根差した値上げと供給方式の改善

機能材料事業

	2025年3月期	2026年3月期	増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	4,486	4,408	△2
営業利益	1,000	1,009	1

機能性の高い製品群の販売を格段に増やすことに傾注し、その成果が収益に結実してきました。

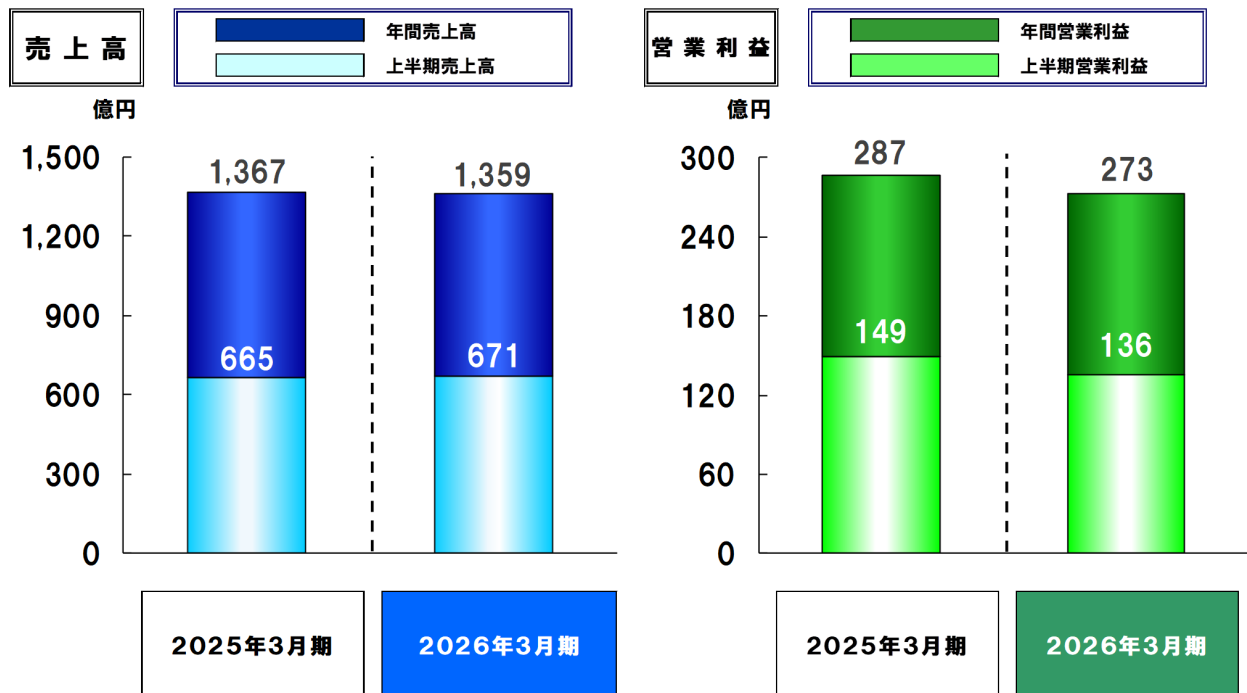


- ・珪素化学を核とした機能提供の飛躍的拡張
- ・電気、電子用途（通信、A I 向け含む）の拡充
- ・製剤用セルロース製品の拡充
- ・値上げに着手

加工・商事・技術サービス事業

	2025年3月期	2026年3月期	増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	1,367	1,359	△1
営業利益	287	273	△5

半導体ウェハー関連容器は需要が堅調でした。自動車関連製品ではシリコン成型品が伸びました。



- 半導体ウェハー関連容器新工場の操業開始

③ 資産、負債及び純資産の状況

当会計年度末の総資産は、前会計年度末に比べ253億円増加し5兆6,619億円、負債合計は、前会計年度末に比べ2,196億円増加し1兆186億円、純資産合計は、前会計年度末に比べ1,942億円減少し4兆6,433億円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益が4,744億円となった一方、自己株式の取得5,000億円や配当金の支払2,031億円、法人税等の支払、高水準な投資などにより、現金及び預金が減少したほか、有形固定資産や長期借入金が増加しています。

④ キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

科 目		2025年3月期	2026年3月期	増減額
現金及び現金同等物期首残高		5,901	8,827	2,926
①営業活動によるキャッシュ・フロー	①営業活動によるキャッシュ・フロー	8,819	7,126	△1,693
	②投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,425	△5,448	△4,023
	③財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,549	△5,048	△499
	④換算差額他	81	163	82
現金及び現金同等物純増減額		2,926	△3,206	△6,132
現金及び現金同等物期末残高		8,827	5,620	△3,206

当会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前会計年度末に対して36%（3,206億円）減少し、5,620億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前期に比べ1,693億円減少し7,126億円となりました。これは、税金等調整前当期純利益が7,084億円、減価償却費が2,429億円などで資金が増加した一方、法人税等の支払額が2,089億円などで資金が減少したことによりです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前期に比べ4,023億円増加し5,448億円となりました。定期預金の純増額1,880億円、有形固定資産の取得による支出3,536億円などによりです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、前期に比べ499億円増加し5,048億円となりました。これは、長期借入れによる収入2,300億円などで資金が増加した一方、自己株式の取得による支出5,000億円、配当金の支払額2,031億円などで資金が減少したことによりです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	82.1	81.8	82.7	82.6	78.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	192.6	182.3	255.3	147.3	205.3
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率 (%)	5.5	3.8	3.2	1.9	34.1
インタレスト・カバレッジ・ レシオ (倍)	677.8	638.4	581.6	764.2	398.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しています。

(注2) キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しています。

(注3) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

⑤ 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、財務規律をもって事業収益の拡大に邁進し、その成果を株主の皆様適切かつ安定的に還元させていただくことを基本方針としています。内部留保金は、競争力の強化とともに、今後の事業展開と更なる成長に積極的かつ適時に活用し、企業価値を高めるよう努めています。加えて、頻度と振幅の増す経済変動に対する支えとなる財務基盤を保持しつつ、当社は自己資本利益率や資本コストに注意を払い、資本政策に取り組んでいます。株主還元はその中核であり、40%前後の配当性向を中長期的な目安として安定的な配当に努めています。総還元性向も考慮し、自己株式の買い取りについては、株価水準やその他の事情を踏まえ、機動的に実施してきました。その一環で今回2,500億円の自己株式取得の実施を発表しました。

当期の期末配当金は、先に行いました中間配当金53円と同額の1株につき53円を予定しています。これにより、当期の年間配当金は、前期と同額の1株当たり106円となります。

(2) 今後の見通し

事業を取り巻く様々な変動要因と今起きつつある事態、なかんずく中東情勢とそれに起因するエネルギーや基礎資材の供給制約と価格変動に鑑み、現時点で2027年3月期の通期業績予想を合理的に行うことはむずかしいと判断し、通期予想は一旦未定としました。

(3) 経営方針

① 会社の経営の基本方針

当社の目指すところは、他の追随できない素材技術によって社会と産業のために価値を生み出し、株主の皆さまのご期待にお応えしていくことです。そのために、顧客や産業の課題解決に資する製品を数多く開発しています。同時に、世界最高水準の技術や品質を追求し、生産性の向上に絶え間なく努めながら、世界中の顧客に安定的に製品供給を行っています。その持続のため、顧客の動向や市況の変化に迅速かつ的確に対応することに努めています。

飛躍的に成長する半導体産業に必要な素材と技術を提供し、先端電子材料総合メーカーとしての機能、特にAIの進展を支える機能を拡充していきます。AIインフラに関してはすべての事業セグメントで事業機会を追求します。生活環境基盤材料において規模の経済と多層的な事業展開を追求します。また、珪素化学を駆使した課題解決を推進します。

人間社会の持続的な発展とその質の向上を、環境負荷を抑えつつ実現する必要性の高まる今日、効率を極めることが必須です。そのために当社が担い、果たせる役割は大きいと信じています。当社の多くの製品がこうした目的に資するように、そして当社製品が用いられれば用いられるほど産業と人々の暮らしに貢献できるというように取り組み、世界の産業と人々の生活を支えるエッセンシャルサプライヤーとしての役割を果たしていきます。

② 目標とする経営指標、中長期的な会社の経営戦略

目標とする経営指標は、年次ごとの増収、増益です。当社の主要製品の中には、市況をはじめとした事業環境の変化の影響を受ける製品があります。それだけに、外部環境の変化に機敏に対応していくことに加え、各事業の耐性をさらに高めます。来期もさらなる事業の成長に取り組めます。そのためにも、当社製品がより広くより多く社会と産業に用いられるよう、注力していきます。

③ 会社の対処すべき課題

顧客の需要に確実に応えていくために供給態勢を常時点検し、拡充の手立てを前広に施します。経済事情の揺れ幅が従前の領域を超えてきていることに加え、中国からの過剰輸出が複数の市場で続くと目され、それに対する対応策を多角的に打っていきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準を適用しており、当面変更の予定はありません。

3. 連結財務諸表及び主な注記
(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,708,438	1,660,060
受取手形、売掛金及び契約資産	514,702	535,383
有価証券	103,240	7,035
棚卸資産	769,967	790,911
その他	123,243	126,156
貸倒引当金	△9,941	△13,491
流動資産合計	3,209,652	3,106,055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	377,786	432,855
機械装置及び運搬具（純額）	1,081,151	1,044,095
土地	119,195	126,977
建設仮勘定	451,088	514,796
その他（純額）	36,723	34,563
有形固定資産合計	2,065,945	2,153,287
無形固定資産	36,908	34,695
投資その他の資産		
投資有価証券	134,632	151,829
繰延税金資産	90,153	99,001
その他	104,537	121,656
貸倒引当金	△5,228	△4,618
投資その他の資産合計	324,095	367,868
固定資産合計	2,426,949	2,555,852
資産合計	5,636,601	5,661,907

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	184,369	176,399
短期借入金	9,389	6,929
未払金	90,181	88,557
未払費用	95,749	102,356
未払法人税等	84,604	89,167
その他	72,800	59,220
流動負債合計	537,094	522,631
固定負債		
長期借入金	7,452	236,366
繰延税金負債	191,813	209,216
その他	62,655	50,386
固定負債合計	261,922	495,969
負債合計	799,016	1,018,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	125,694	126,256
利益剰余金	3,755,274	4,022,591
自己株式	△121,025	△612,696
株主資本合計	3,879,362	3,655,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,481	42,390
繰延ヘッジ損益	777	△997
為替換算調整勘定	734,201	749,285
退職給付に係る調整累計額	9,412	10,584
その他の包括利益累計額合計	776,873	801,262
新株予約権	6,237	7,596
非支配株主持分	175,112	178,877
純資産合計	4,837,585	4,643,307
負債純資産合計	5,636,601	5,661,907

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	2,561,249	2,573,969
売上原価	1,577,127	1,693,175
売上総利益	984,121	880,793
販売費及び一般管理費	242,016	245,588
営業利益	742,105	635,204
営業外収益		
受取利息	86,732	62,927
その他	16,173	25,474
営業外収益合計	102,906	88,401
営業外費用		
支払利息	1,350	2,706
固定資産除却損	4,228	3,850
その他	18,888	8,766
営業外費用合計	24,467	15,323
経常利益	820,543	708,281
特別利益		
投資有価証券売却益	11,003	10,572
段階取得に係る差益	5,421	-
特別利益合計	16,425	10,572
特別損失		
事業再構築費用	7,843	10,365
減損損失	2,896	-
特別損失合計	10,739	10,365
税金等調整前当期純利益	826,229	708,488
法人税、住民税及び事業税	211,071	197,399
法人税等調整額	35,056	4,798
法人税等合計	246,128	202,198
当期純利益	580,101	506,289
非支配株主に帰属する当期純利益	46,080	31,830
親会社株主に帰属する当期純利益	534,021	474,459

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	580,101	506,289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,120	9,987
繰延ヘッジ損益	3,710	△1,775
為替換算調整勘定	269,246	15,876
退職給付に係る調整額	△1,104	1,156
持分法適用会社に対する持分相当額	312	296
その他の包括利益合計	264,044	25,542
包括利益	844,146	531,832
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	796,349	498,848
非支配株主に係る包括利益	47,796	32,983

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	119,419	127,894	3,520,355	△24,292	3,743,377
当期変動額					
剰余金の配当			△204,724		△204,724
親会社株主に帰属する 当期純利益			534,021		534,021
自己株式の取得				△193,988	△193,988
自己株式の処分		△1,354		4,231	2,876
自己株式の消却		△93,023		93,023	-
利益剰余金から資本剰 余金への振替		94,378	△94,378		-
その他		△2,200			△2,200
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△2,200	234,919	△96,733	135,985
当期末残高	119,419	125,694	3,755,274	△121,025	3,879,362

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算調 整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	40,518	△2,919	466,438	10,507	514,545	4,841	161,308	4,424,073
当期変動額								
剰余金の配当								△204,724
親会社株主に帰属する 当期純利益								534,021
自己株式の取得								△193,988
自己株式の処分								2,876
自己株式の消却								-
利益剰余金から資本剰 余金への振替								-
その他								△2,200
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△8,036	3,697	267,762	△1,095	262,328	1,395	13,803	277,526
当期変動額合計	△8,036	3,697	267,762	△1,095	262,328	1,395	13,803	413,512
当期末残高	32,481	777	734,201	9,412	776,873	6,237	175,112	4,837,585

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	119,419	125,694	3,755,274	△121,025	3,879,362
当期変動額					
剰余金の配当			△203,162		△203,162
親会社株主に帰属する 当期純利益			474,459		474,459
自己株式の取得				△500,006	△500,006
自己株式の処分		△3,981		8,335	4,354
利益剰余金から資本剰 余金への振替		3,981	△3,981		-
その他		562			562
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	562	267,316	△491,670	△223,791
当期末残高	119,419	126,256	4,022,591	△612,696	3,655,570

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算調 整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	32,481	777	734,201	9,412	776,873	6,237	175,112	4,837,585
当期変動額								
剰余金の配当								△203,162
親会社株主に帰属する 当期純利益								474,459
自己株式の取得								△500,006
自己株式の処分								4,354
利益剰余金から資本剰 余金への振替								-
その他								562
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	9,908	△1,775	15,084	1,171	24,388	1,359	3,765	29,513
当期変動額合計	9,908	△1,775	15,084	1,171	24,388	1,359	3,765	△194,278
当期末残高	42,390	△997	749,285	10,584	801,262	7,596	178,877	4,643,307

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	826,229	708,488
減価償却費	238,357	242,973
減損損失	3,527	17
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,109	△4,392
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11,003	△10,572
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,493	2,794
受取利息及び受取配当金	△92,230	△69,099
支払利息	1,350	2,706
為替差損益 (△は益)	7,197	△10,020
持分法による投資損益 (△は益)	△6,351	△6,228
売上債権の増減額 (△は増加)	21,712	△16,851
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,469	△14,046
長期前渡金の増減額 (△は増加)	3,341	3,609
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12,427	△8,900
その他	1,547	29,155
小計	973,165	849,633
利息及び配当金の受取額	96,942	73,740
利息の支払額	△1,154	△1,788
法人税等の支払額	△187,020	△208,932
営業活動によるキャッシュ・フロー	881,934	712,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	328,837	△188,000
有価証券の純増減額 (△は増加)	△3,227	5,657
有形固定資産の取得による支出	△439,473	△353,620
無形固定資産の取得による支出	△3,364	△2,330
投資有価証券の取得による支出	△6,066	△4,787
投資有価証券の売却及び償還による収入	22,785	15,937
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△47,232	-
その他	5,187	△17,663
投資活動によるキャッシュ・フロー	△142,553	△544,806
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,843	△1,767
長期借入れによる収入	1,223	230,010
長期借入金の返済による支出	△12,637	△1,593
自己株式の取得による支出	△193,988	△500,006
配当金の支払額	△204,724	△203,162
その他	△47,623	△28,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	△454,905	△504,835
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,125	16,343
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	292,600	△320,646
現金及び現金同等物の期首残高	590,135	882,736
現金及び現金同等物の期末残高	882,736	562,089

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

① 報告セグメントの概要

当社のセグメントを構成する事業単位は、それぞれで分離された財務情報が入手でき、意思決定機関において、経営資源の配分決定や業績評価のために定期的に検討を行う対象です。

各セグメントに属する主要製品及びサービスは、下記のとおりです。

セグメント	主 要 製 品 ・ サ ー ビ ス	役 割
電 子 材 料 事 業	半導体シリコン、 希土類磁石(電子産業用・一般用)、 半導体用封止材、LED用パッケージ材料、 フォトレジスト、マスクブランクス、 合成石英製品	電子・光・磁気をより良く、至る所で応用するための材料技術を提供する。
生 活 環 境 基 盤 材 料 事 業	塩化ビニル樹脂、か性ソーダ、 メタノール、クロロメタン、ポパール	環境負荷を抑えてインフラ及び生活を支える。
機 能 材 料 事 業	シリコーン、セルローズ誘導体、金属珪素、 合成性フェロモン、塩ビ・酢ビ共重合樹脂、 液状フッ素エラストマー、ペリクル	求められるより良い機能を多岐に亘り提供する。
加 工 ・ 商 事 ・ 技術サービス事業	樹脂加工製品、技術・プラント輸出、 商品の輸出入、エンジニアリング	材料の応用とエンジニアリングの活用で課題解決に応える。

② 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、負債その他の項目の金額の測定方法

報告セグメントの利益は、営業利益であり、その会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法です。セグメント間の内部収益及び振替高は、概ね市場実勢価格に基づいています。ただし、同一事業所内でのセグメント間の振替高は、製造原価に基づいています。

なお、当社では、事業セグメントへの資産の配分は行っていません。

③ 報告セグメントごとの売上高、利益、その他の項目の金額に関する情報

(1) 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	電子材料事業	生活環境基盤 材料事業	機能材料事業	加工・商事・ 技術サービス 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	1,015,765	981,370	440,847	135,985	2,573,969	-	2,573,969
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,014	4,247	11,752	174,279	196,293	(196,293)	-
計	1,021,779	985,618	452,599	310,264	2,770,262	(196,293)	2,573,969
セグメント利益 (営業利益)	344,537	164,890	100,955	27,338	637,722	(2,517)	635,204
その他の項目							
減価償却費	109,583	86,101	40,314	8,364	244,363	(1,390)	242,973
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	212,366	67,856	56,077	7,216	343,515	(3,809)	339,706

(注) セグメント間取引消去によるものです。

(2) 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	電子材料事業	生活環境基盤 材料事業	機能材料事業	加工・商事・ 技術サービス 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	934,312	1,041,571	448,642	136,722	2,561,249	-	2,561,249
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,880	4,784	14,054	146,575	170,296	(170,296)	-
計	939,193	1,046,356	462,696	283,298	2,731,545	(170,296)	2,561,249
セグメント利益 (営業利益)	324,760	291,466	100,022	28,791	745,041	(2,936)	742,105
その他の項目							
減価償却費	110,850	81,878	40,186	6,834	239,750	(1,392)	238,357
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	245,544	114,006	65,864	12,671	438,087	(3,510)	434,576

(注) セグメント間取引消去によるものです。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,375円48銭	2,400円39銭
1株当たり当期純利益金額	269円52銭	252円69銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	269円28銭	252円49銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	534,021	474,459
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	534,021	474,459
期中平均株式数(千株)	1,981,362	1,877,670
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	△66	△64
(うち連結子会社の潜在株式による 調整額)(百万円)	(△66)	(△64)
普通株式増加数(千株)	1,508	1,173
(うち新株予約権)(千株)	(1,508)	(1,173)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	2024年ストック・オプション (新株予約権方式) 新株予約権 20,825個 (普通株式 2,082,500株)	2023年ストック・オプション② (新株予約権方式) 新株予約権 18,628個 (普通株式 1,862,800株) 2024年ストック・オプション (新株予約権方式) 新株予約権 20,825個 (普通株式 2,082,500株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(補足資料)

1. 四半期業績の推移

(億円)

	2025年3月期					2026年3月期				
	第1四半期 2024年 4-6月	第2四半期 2024年 7-9月	第3四半期 2024年 10-12月	第4四半期 2025年 1-3月	通期	第1四半期 2025年 4-6月	第2四半期 2025年 7-9月	第3四半期 2025年 10-12月	第4四半期 2026年 1-3月	通期
売上高	5,979	6,685	6,632	6,315	25,612	6,285	6,559	6,494	6,399	25,739
電子材料	2,270	2,374	2,446	2,251	9,343	2,402	2,560	2,540	2,654	10,157
生活環境 基盤材料	2,325	2,768	2,681	2,639	10,415	2,444	2,560	2,474	2,334	9,813
機能材料	1,067	1,193	1,153	1,072	4,486	1,100	1,106	1,131	1,070	4,408
加工・商事・ 技術サービス	316	348	350	351	1,367	339	332	348	340	1,359
営業利益	1,910	2,146	1,787	1,576	7,421	1,668	1,671	1,640	1,371	6,352
電子材料	895	972	737	642	3,247	831	875	885	853	3,445
生活環境 基盤材料	679	842	741	651	2,914	528	495	439	185	1,648
機能材料	267	270	244	217	1,000	240	241	243	283	1,009
加工・商事・ 技術サービス	70	79	67	71	287	71	65	75	61	273
経常利益	2,198	2,231	2,013	1,763	8,205	1,816	1,857	1,900	1,508	7,082
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,440	1,500	1,384	1,014	5,340	1,264	1,314	1,264	901	4,744
研究開発費	169	168	177	216	731	182	190	182	222	778
海外売上高	4,698	5,362	5,276	5,050	20,388	4,903	5,182	5,130	5,023	20,240
連結売上高に 占める割合	79%	80%	80%	80%	80%	78%	79%	79%	78%	79%

2. 設備投資額と減価償却額 四半期推移 セグメント別実績
(無形固定資産を含む)

(億円)

	2025年3月期					2026年3月期				
	第1四半期 2024年 4-6月	第2四半期 2024年 7-9月	第3四半期 2024年 10-12月	第4四半期 2025年 1-3月	通期	第1四半期 2025年 4-6月	第2四半期 2025年 7-9月	第3四半期 2025年 10-12月	第4四半期 2026年 1-3月	通期
設備投資額	1,155	1,375	1,034	780	4,345	661	1,384	748	602	3,397
電子材料	554	893	632	373	2,455	335	1,052	366	369	2,123
生活環境 基盤材料	409	313	260	156	1,140	180	185	211	101	678
機能材料	135	159	131	231	658	124	136	168	130	560
加工・商事・ 技術サービス	62	23	15	24	126	26	17	14	13	72
減価償却費	520	564	639	659	2,383	573	589	613	653	2,429
電子材料	222	267	318	299	1,108	256	274	273	291	1,095
生活環境 基盤材料	189	197	202	229	818	210	205	218	225	861
機能材料	95	88	103	115	401	90	93	103	115	403
加工・商事・ 技術サービス	14	14	19	19	68	18	20	21	23	83

3. 2027年3月期 投資額と減価償却額予想 (年間)
(億円)

投資額	3,500
減価償却額	2,400

4. その他決算主要項目

(億円)

	2025年 3月期	2026年 3月期
純 資 産	48,375	46,433
総 資 産	56,366	56,619
1株当たり純資産	2,375円	2,400円
有利子負債残高	168	2,432
期末従業員数	27,274人	27,342人
為替レート：1-12月平均 (US\$) 4-3月平均	151.6 152.6	149.7 150.8

(注) 1-12月平均の為替レートは、海外子会社の損益を連結する際に使用。

5. 貸借対照表 前期末比増減の内訳

(億円)

	2025年 3月末	2026年 3月末	前期末比	内訳			2025年 3月末	2026年 3月末	前期末比	内訳	
				海外子会社 換算レート差 による影響 (注)	実質増減					海外子会社 換算レート差 による影響 (注)	実質増減
流 動 資 産	32,096	31,060	△1,036	152	△1,188	流 動 負 債	5,370	5,226	△144	24	△168
現金・預金	17,084	16,600	△484	15	△499	支払手形金	1,843	1,763	△80	9	△89
受取手形金	5,147	5,353	206	38	168	そ の 他	3,527	3,462	△65	15	△80
有価証券	1,032	70	△962	0	△962	固 定 負 債	2,619	4,959	2,340	7	2,333
棚卸資産	7,699	7,909	210	70	140	長期借入金	74	2,363	2,289	0	2,289
そ の 他	1,133	1,126	△7	29	△36	そ の 他	2,544	2,596	52	7	45
						負 債 合 計	7,990	10,186	2,196	31	2,165
固 定 資 産	24,269	25,558	1,289	58	1,231	株 主 資 本	38,793	36,555	△2,238	0	△2,238
有形・無形 固 定 資 産	21,028	21,879	851	44	807	その他の包括 利益累計額	7,768	8,012	244	178	66
投資その他の 資 産	3,240	3,678	438	14	424	新株予約権 非支配株主持分	1,813	1,864	51	1	50
						純 資 産 合 計	48,375	46,433	△1,942	179	△2,121
資 産 合 計	56,366	56,619	253	210	43	負債・純資産 合 計	56,366	56,619	253	210	43

(注) 海外子会社換算レート差による影響について

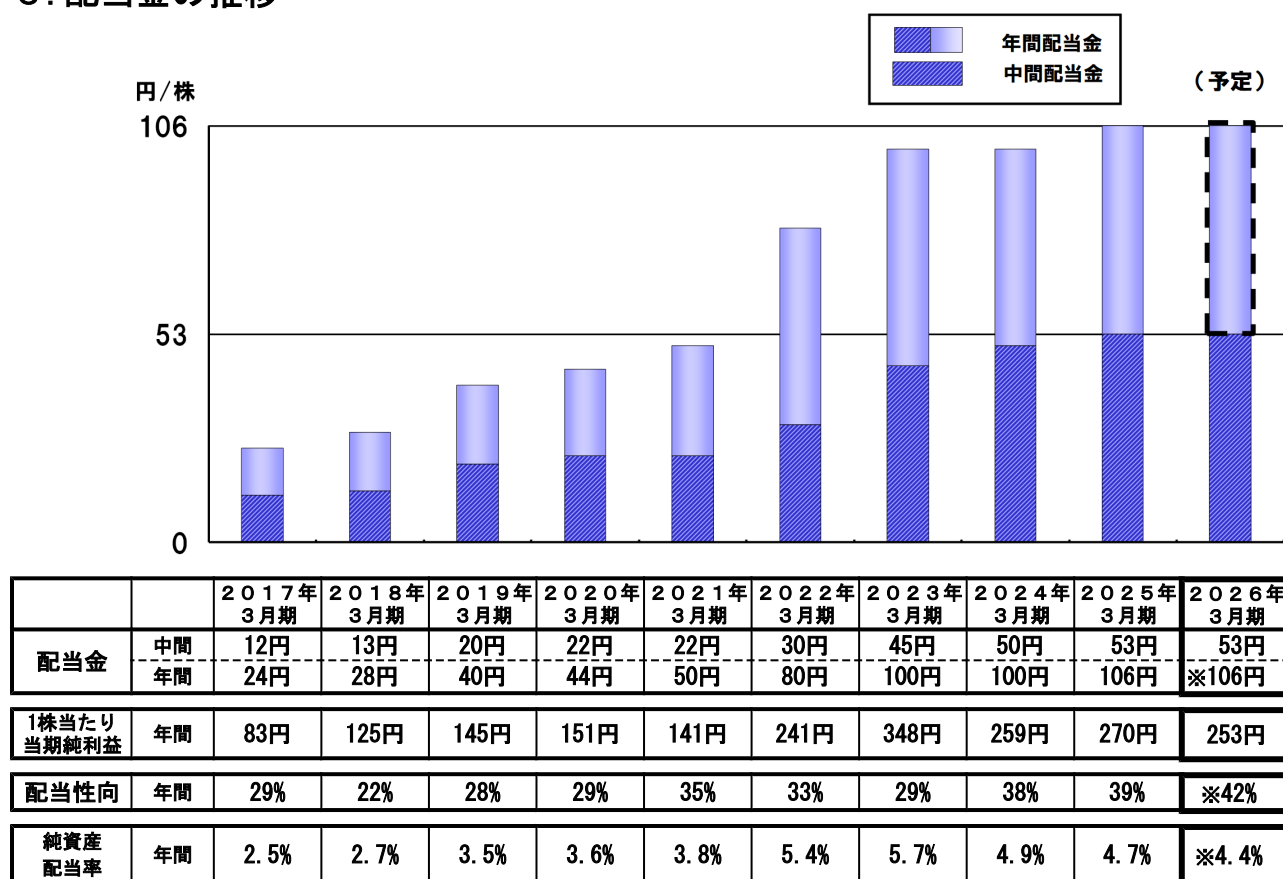
海外子会社貸借対照表の円換算は、海外子会社の決算期に合わせ、

2025年3月期末においては、2024年12月末レートを使用。

2026年3月期末においては、2025年12月末レートを使用。

2024年12月末レート：158.2円／\$ 2025年12月末レート：156.6円／\$

6. 配当金の推移



※予定

7. 生産拠点別セグメント売上高

(億円)

		電子材料	生活環境 基盤材料	機能材料	加工・商事・ 技術サービス	連結
2025年 3月期	国内で 生産	7,640	1,233	2,873	1,035	12,782
	海外で 生産	1,702	9,182	1,612	331	12,829
	計	9,343	10,415	4,486	1,367	25,612
2026年 3月期	国内で 生産	8,366	1,233	2,950	1,019	13,570
	海外で 生産	1,790	8,579	1,457	340	12,168
	計	10,157	9,813	4,408	1,359	25,739

8. 市場別売上高

(億円)

	日本	海外						連結
		米国	アジア・オセアニア		欧州	その他	計	
			うち、中国					
2025年3月期	20%	31%	33%	9%	9%	7%	80%	25,612
	5,224	7,965	8,354	2,397	2,365	1,703	20,388	
2026年3月期	21%	28%	35%	10%	9%	7%	79%	25,739
	5,499	7,050	9,019	2,469	2,410	1,759	20,240	

(注) %は連結売上高に占める割合を示しています。

9. セグメント別資産

(億円)

	電子材料	生活環境 基盤材料	機能材料	加工・商事・ 技術サービス	全社	連結
2025年 3月末	17,702	23,275	6,970	2,727	5,689	56,366
2026年 3月末	18,775	24,446	6,750	2,811	3,835	56,619

(注) 簡略的な方法により作成しています。

10. 平均為替レートの推移

		US\$ (円/\$)					EUR (円/€)				
		3カ月の トレンド (ご参考)	6ヵ月		12ヵ月		3カ月の トレンド (ご参考)	6ヵ月		12ヵ月	
			1～6月 7～12月	4～9月 10～3月	(※) 1～12月	4～3月		1～6月 7～12月	4～9月 10～3月	(※) 1～12月	4～3月
2024年	1～3月	148.6	152.2		151.6		161.3	164.6		163.9	
	4～6月	155.9					167.9				
	7～9月	149.4	150.9	152.6		152.6	164.0	163.3	165.9		163.7
	10～12月	152.4					162.6				
2025年	1～3月	152.6	148.6		149.7		160.5	162.2		169.0	
	4～6月	144.6					163.8				
	7～9月	147.5	150.8	146.0		150.8	172.3	175.9	168.1		174.8
	10～12月	154.2					179.4				
2026年	1～3月	156.9		155.5			183.7		181.5		

(期末日レート) 2024年12月末 158.2 2025年3月末 149.5 2024年12月末 164.9 2025年3月末 162.1
2025年12月末 156.6 2026年3月末 159.9 2025年12月末 184.3 2026年3月末 183.4

※ 1～12月平均為替レートは海外子会社の損益を連結する際に使用。

1 1. トピックス (2025年4月 ～ 2026年3月)

- 2025年 4月 北海道大学と連携し、少量多品種から大量生産まで対応可能な脂質ナノ粒子の生産装置を開発
- 2025年 4月 200百万株（発行済株式総数に対する割合10.2%）、5,000億円を上限に自己株式の取得を発表
- 2025年 5月 新規のパーソナルケア用シリコン製品を開発
- 2025年 5月 自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付け（コミットメント型自己株式取得（FCSR）による自己株式取得）を発表
- 2025年 11月 リサイクルを実現する画期的な熱可塑性シリコンを開発
- 2025年 11月 当社が開発した300mm QST™基板上に、IMECが650V超のGaN破壊電圧の世界最高記録を達成
- 2026年 2月 株式の売出しを発表
- 2026年 2月 自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付け（一括取得型自己株式取得（ASR）による自己株式取得）を発表
- 2026年 3月 シンテック社、塩化ビニル樹脂の原料製造工場への投資を発表

★ 上記リリースの詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。<https://www.shinetsu.co.jp/jp/news/>

1 2. 主な設備投資

会社名(場所)	内 容	投資金額	★：完成 ☆：完成予定									
			2024年		2025年		2026年		2027年		2028年	
			1H	2H	1H	2H	1H	2H	1H	2H	1H	2H
信越化学（伊勢崎）	半導体露光材料の製造及び開発拠点の建設	830億円					★					
シンテック社（アメリカ）	塩化ビニル樹脂の製造工場の増強（第二期）	12.5億ドル		★								
シンテック社（アメリカ）	塩化ビニル樹脂の原料製造工場の増強	34億ドル					※1	----->				
信越化学（群馬、武生、直江津）	シリコン高機能製品製造設備の増強	800億円	※2	----->		★						
信越化学および海外主要拠点（群馬、タイなど）	シリコン高機能製品及び環境配慮型製品製造設備の増強	1,000億円		※2	----->							
信越有機硅（平湖）有限公司（中国）	シリコンの製造工場の増強	21億円					☆					
信越化学（直江津）	医薬用添加剤セルロース製造設備の増強	100億円						☆				
信越化学（直江津）SEタイロース社（ドイツ）	医薬用添加剤セルロース製造設備（ドイツ）と保管設備（直江津）の増強	100億円				※3 ★		※4 ☆				

※1 2030年末までに完工予定

※2 順次立ち上げ

※3 直江津

※4 ドイツ